

小児外科研修登録医プログラム

プログラム名：小児ソケイヘルニア・陰嚢水腫・停留精巣の診断と治療

目標：

- 1) 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の診断方法を修得する
- 2) 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する最新の知見を修得する
- 3) 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の最新の治療方針を修得する
- 4) 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の手術の実際を知る
- 5) 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の術前術後管理を学ぶ

方略：

- 1) 期間・研修開始時期：2カ月・任意に設定できる
- 2) 指導医：菱木知郎（教授）、光永哲也（講師）、小松秀吾（講師）、笈田諭（助教）
- 3) 募集定員：同時期に1名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の診断、治療方針の決定に参加する
 - ② 指導医から小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する基本事項（発生、診断、治療など）および最新の知見に関する講義を受ける
 - ③ 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する最新の情報を文献検索して報告する
 - ④ 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣患児の術前術後管理に参加する
 - ⑤ 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣患児の手術の助手を経験する
 - ⑥ 小児鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣いずれかの患児のケースレポートを提出する
 - ⑦ 指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックを受ける
 - ⑧

5) スケジュール

No	日 時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1	月	オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など	小松秀吾	カンファレンスルーム、 外来、病棟
2	月～金	外来・病棟診療参加、講義、 フィードバック	光永哲也	カンファレンスルーム、 外来、病棟
3	水、金	カンファレンス、病棟診療参加、手術見学、 フィードバック	笈田諭	カンファレンスルーム、 手術室
4	金	試験、修了認定	菱木知郎	カンファレンスルーム

評価：

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) ポートフォリオ (講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問)
- 3) 実地試験 (外来での鼠径ヘルニア患児の診療を指導医が評価)

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する